

郡山市自治会連合会役員会を開催しました

令和2年2月5日、ホテル華の湯にて、令和元年度第3回役員会を開催しました。

役員会に先立ち「総務部会」「組織部会」「防災部会」の各部会を開催し、令和元年度に実施した事業の評価や、令和2年度事業計画について話し合いました。

役員会では、令和元年度の事業実績及び決算見込みの報告のほか、全国自治会連合会からの義援金の取り扱いについて協議がされました。



活動報告

台風19号災害とオールあさか被災者支援事業

このたびの台風19号により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今回の台風による災害は、安積町にも過去最大級の浸水被害をもたらしました。特に笹原川、南川が阿武隈川に合流する一帯は被害が大きく、6つの町内会(区)で床上浸水被害が多数確認され、安積町自治会長会で実施した町内会加入世帯を対象とした調査では、床上浸水が630世帯となりました。

中でも、多くの床上浸水が確認された神明下町内会では、平成29年度から帝京安積高校への避難訓練を実施しており、今回は実際に同校体育館へ避難し、身の安全を確保することに繋がることができました。



炊き出しの様子

この甚大な被害に対して安積町自治会長会では、被災者の方の力になりたいと「オールあさか被災者支援事業」を立ち上げ、各関係団体と協力し、支援物資の配布、義援金の呼びかけなどを実施いたしました。

義援金は、安積町各町内会(区)や各団体、個人の方から、約310万円もの多大な浄財をお寄せいただき、被災された町内会加入世帯や地域の復興のため、6町内会(区)長へ交付させていただきました。

これらの支援事業に対し、ご協力をいただきました全ての皆様に心より感謝申し上げます。一方で、町内会未加入世帯の方へは、情報が少なく避難誘導がうまく出来なかった事が課題となりましたが、安積町自治会長会として、引き続き被災された皆様の復興に少しでも力になれるよう今後も努めてまいります。



義援金贈呈式の様子

(文：安積町自治会長会 会長 八代 實)

総務大臣表彰受賞者紹介

令和元年度 自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰 八代 實さん



地縁による団体の代表者として通算15年以上在職し、地域的な共同活動を通じて良好な地域社会の維持及び形成に顕著な功績があったとして令和元年11月29日に総務大臣から表彰されました。誠におめでとうございます。

紹介

「しぐさゆかしき 高倉人形」(日和田郷土カルタより)

日和田町には、明治時代まで人形浄瑠璃の一座があり、高倉地区を拠点としていたため、「高倉人形」(福島県重要有形民俗文化財)と称し、興行していました。一座が解散し、人形浄瑠璃は伝承されず人形だけが残り、現在は日和田公民館に展示されています。

さて、時代の流れと共に価値観も多様化し、地域コミュニティは希薄になり、住民の地域への愛着や帰属意識は低下するばかりです。コミュニティを活性化するために、公民館で何ができるのか。

まずは地域を知ることから始めるために「日和田郷土カルタ」を作りました。老若男女楽しみながら町の歴史を学べます。



高倉人形

次に、人形浄瑠璃の復活に取り組みました。地域住民が主体となり実行委員会が結成され、小中学生から高齢者まで、共に学び教えあい活動し、発表会には多くの皆様においでいただいています。この事業をきっかけに、自分の住む町を好きになり誇りを持って、住民同士の絆が強くなることを願うばかりです。

「文化」は人を育てます。さて、次は何をしましょうか。

(文：日和田公民館 館長 井上 まゆみ)



札幌研修発表会の様子

3~4月は
引越しシーズンです

町内会に加入した方から**抽選で100名様に郡山市特産品が当たる**
町内会加入促進キャンペーンを実施しています!



引っ越してきたタイミングで町内会に加入して、ごみ出しのルールなども知って欲しいなあ

近所にどなたか引っ越してきたみたいだけど挨拶がない。どんな方なのかこちらから挨拶に行ってみたいけどきっかけがなくて…

アパートへの勧誘活動や、近所に引っ越してきた方へのご挨拶など…町内会活動を知っていただくきっかけづくりに、町内会加入促進キャンペーンチラシをご利用ください。詳しくは各町内会長又は事務局にお問合せください。

郡山市自治会連合会事務局

電話 024-924-3471

FAX 024-931-5186

メール k-jichiren@abnet.or.jp

ウェブサイト <http://www.Koriyama-jichiren.com/>

〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号
(郡山市市民・NPO活動推進課内)

